

令和7年度 事業計画について

企業訪問においては、現状における求人問題や地域内での取引拡大などの相談に加え、将来を見据えた新たな事業展開への相談なども増えております。

それらの要望に応え、県南地域の持続的な産業振興につながるよう、事業を展開してまいります。

《活動内容》

(1) 企業訪問活動 【継続】

地域企業を訪問し、企業情報を収集することは産業サポート白河の最も重要な活動であり、すべての事業の基礎となるものなので、今後も継続して取り組んでいきます。

(2) 取引あっせん事業 【重点】

企業訪問で収集した情報をもとに、地域企業間での取引が活発になるよう今後も継続して取り組んでいきます。

(3) 県南地域企業交流会 【継続】

昨年度は企業同士の交流の場が少ないとの声を基に29社出展による展示交流会を開催し好評を博したところでありますが、出展企業の負担や費用などの検証により、大規模な展示交流会は数年に一度の開催とし、通常年は企業間のマッチングや交流を目的としたイベントの開催に取り組んで参ります。

(4) 情報発信事業 【継続・拡充】

人材確保につなげるため、企業PRショート動画の作成に補助を行うとともに、地元企業へのUIJターンや中途採用等の求人情報を提供できる仕組みの構築を進めてまいります。

(5) 人材育成事業【継続・拡充】

①企業が望む基本講座から最新のセミナーまで、多様な人材育成のメニューを地域企業の在職者などへ提供します。

②福島高専や地元企業と連携し、児童・生徒向けの事業により「ものづくり」の楽しさや魅力などの関心を高めます。

③地元企業への認識と理解を深めるため、児童・生徒向けの工場見学の可能性について調査を進めます。

(6) 各種団体との連携【継続・強化】

今までも国・県をはじめ各種団体等との連携により人材育成や知的財産などの事業を実施してまいりましたが、より多様化し専門的な知識や技術のニーズが増えていることから、それらの課題解決に必要なノウハウを持つ団体等との連携により事業を展開してまいります。

(7) DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進【拡充】

昨年度に産業支援センター内に開設した「DX推進センター」において、相談会の開催や国・県・市との連携による事業などを展開してまいります。また、関係者によるネットワークを構築し、地域におけるDX事業の拠点となるよう努めてまいります。

(8) 起業家等支援事業

インキュベーションマネージャーの資格を有する相談員による伴走型の支援や創業相談により、新規创业者の拡充を図ります。また、「女性のための起業セミナー」も引き続き開催し、潜在的創業希望者の発掘を行います。

(9) 白河市産業プラザ指定管理者業務

産業支援センター、起業支援室、人材育成センターの各施設について、白河市との協議により適切な運営を行います。人材育成センターは利用者の増加が図られるよう取り組んでいきます。

(10) コワーキングスペース・サテライトオフィス管理業務

人材育成センター（ラクリエーションプラス）内に新設したコワーキングスペース、サテライトオフィスの管理を行い、利用者の増加が図られるような、管理運営を目指します。